

# 第470回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日 時：令和8年2月7日（土）14：00～17：00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13：30～15：00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 3単位予定】

場 所：毎日新聞オーバルホール※会場参加の場合事前申込不要

＜感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。＞

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和7年2月17日（火）～2月23日（月祝）

○オンデマンド配信申込期間：2月8日（日）～2月12日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<https://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座 長：1－2 渡邊愛子（大阪公大）、3－4 横田開人（関西医大）、5－6 北尾匡弘（大阪大）  
7－8 近藤千桜里（近畿大）、9－10 小林崇俊（大阪医薬大）

- 1 糖尿病を合併した網膜疾患の治療中に、重症筋無力症の合併が疑われた一例  
○荘野仁泰、松尾純子、小林崇俊、廣川貴久、西川優子、喜田照代（大阪医薬大）
- 2 内因性眼内炎手術後に菌塊周囲の網膜融解性変化が生じ、裂孔原性網膜剥離を呈した1例  
○中尾 元、前野貴俊、丸山和一、西田幸二（大阪大）
- 3 網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫に対するファリシマブ硝子体内注射の6カ月の治療成績  
○小島優貴、山本 学、平山公美子、木成 玄、河野剛也、本田 茂（大阪公大）
- 4 双極細胞と視細胞に障害を認めたacute unilateral inner retinal dysfunction  
○藤田紘造、國吉一樹、日下俊次（近畿大）
- 5 栄養障害性潰瘍に伴う角膜新生血管に対しベバシズマブ結膜下注射が有効であった一例  
○阿部駿助、石本敦子、大庭慎平、佐々木香る、今井尚徳（関西医大）
- 6 両側眼瞼腫瘍を認めたIgG4関連眼疾患の1例  
○山田 武、田尻健介、武市有希也、向井規子、喜田照代（大阪医薬大）
- 7 外斜視手術の効果に関する定量的解析  
○堤 祐也、谷原佑子、竹村 准、横山 連（大阪市立総合医療センター）
- 8 硝子体出血を生じた、両眼の周辺部に広範囲の無血管領域を認めた1例  
○森田律貴、茶木俊光、水野博史、石郷岡 岳、小林崇俊、喜田照代（大阪医薬大）
- 9 左同名半盲を主訴に、視覚症状と眼所見の乖離から後部皮質萎縮症の診断に至った一例  
○増田博紀、森本 壮、河本晋平、下條裕史、西田幸二（大阪大）
- 10 若年発症の内境界膜下出血に対して硝子体手術を施行した1例  
○堀尾真子、越智靖之、大塚友貴、三島 雅、西信良嗣、大江雅子、齋藤伊三雄、川村 肇  
（多根記念眼科病院）

## ＜特別講演＞

座長：小林崇俊 先生（大医医科薬科大学）

「重症強膜炎の病態と治療」 堀 純子 先生（日本医科大学多摩永山病院）

会 費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄 録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和8年4月 4日（土）オーバルホール

演題締切：令和8年3月14日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：近畿大学医学部眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当：杉野日彦

E-mail: [ganka\\_renraku@med.kindai.ac.jp](mailto:ganka_renraku@med.kindai.ac.jp)

〒590-0197 大阪府堺市南区三原台1-14-1 TEL072-288-7222

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。